# WebClapModoki\_GAS

(google スプレッドシート&Google Apps Script(GAS) で Web拍手っぽい何かを実装してみた)

# 処理内容・導入手順の詳細説明スライド

2022/12/25 初版

文責: dullNeko

GitHub: https://github.com/dullNeko/WebClapModoki\_GAS

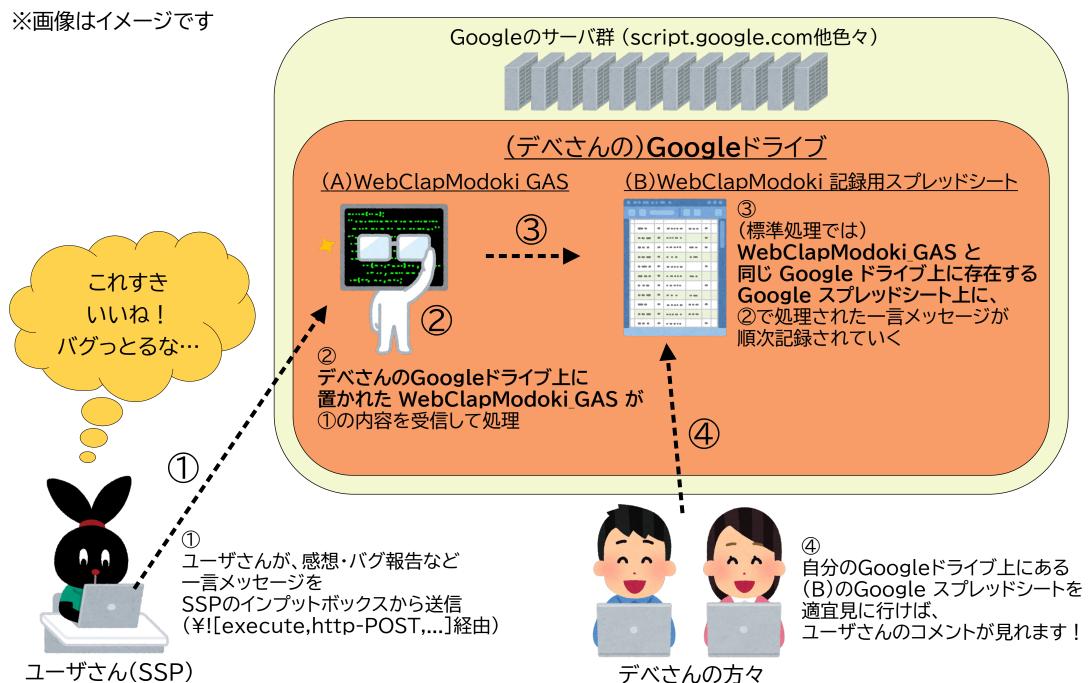
Twitter: @dullNeko

Mastodon: @dullNeko@ukadon.shillest.net

#### ●目次

- (1)【処理の図解】これ、どんな処理するの?
- (2)【準備するもの】必要なものは何?
- (3) 【環境作成・設定方法】 どうすれば動くの?
  - (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意
  - (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更
  - (3.3) Google Apps Script のデプロイ/WepアプリURL取得
  - (3.4) SSP側でのHTTPリクエストの実装/動作テスト

# (1)【処理の図解】これ、どんな処理するの?



(2)【準備するもの】必要なものは何?

以下の【1】【2】【3】【4】が必須です。

【2】【3】【4】については、 適切な場所への設置・設定書き換え等を行う必要があります。

- 【1】 Google アカウント +Google ドライブの空き容量(数MBくらい)
- 【2】 dullNeko の Google ドライブ上で公開されている WebClapModoki (template) のコピー https://docs.google.com/spreadsheets/d/1j\_h4weHihW-uVeTFtHTwrs6QwRPAT36sEBf3DPbo3ms/edit#gid=0
- 【3】 dullNeko の GitHub リポジトリにある WebClapModoki\_GAS.txt の中身 https://raw.githubusercontent.com/dullNeko/WebClapModoki-GAS/main/WebClapModoki-GAS.txt
- 【4】 デベさんのゴーストさん内での \![execute,http-POST,...] の記述
  - ※ POSTメソッドを使ってHTTPリクエストを送れるモノなら、 送信側はSSPに限りません: 例えばご自分のWebサイトに設置したスクリプトとか、 あるいは自作ツールに実装したバグ報告機能とか、もOK(なはず)です。

(3) 【環境作成・設定方法】 どうすれば動くの?

大きく分けて、次の4段階で設定していきます。

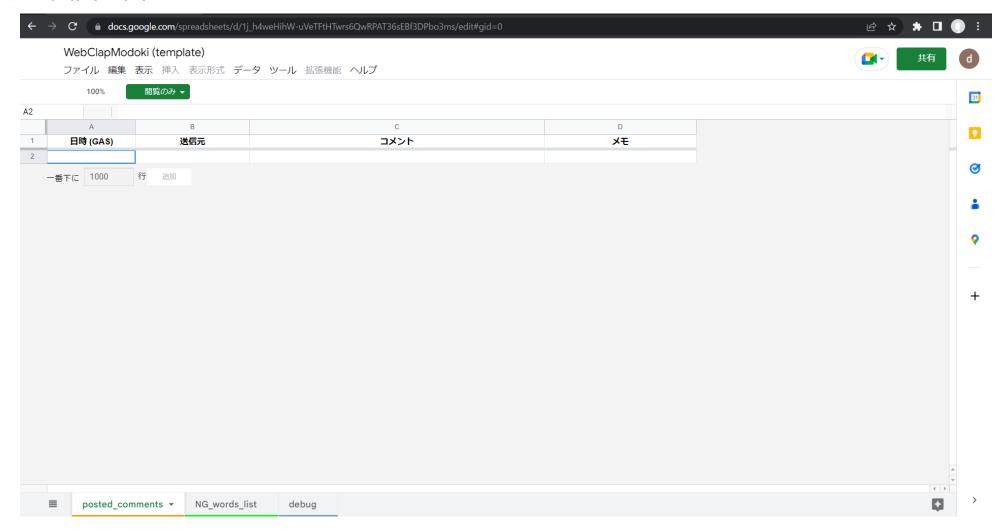
- (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意
- (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更
- (3.3) Google Apps Script のデプロイ/WepアプリURL取得
- (3.4) SSP側でのHTTPリクエストの実装/動作テスト

次スライドから、順番に説明していきますね。

- (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (1/23)
- (1) まず、Googleアカウントでログインした状態のブラウザ上で dullNeko の Google ドライブ上で公開されている、次のスプレッドシートを開いて下さい。

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1j h4weHihW-uVeTFtHTwrs6QwRPAT36sEBf3DPbo3ms/edit?usp=sharing

…次の画面が出てきたでしょうか?



## (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (2/23)

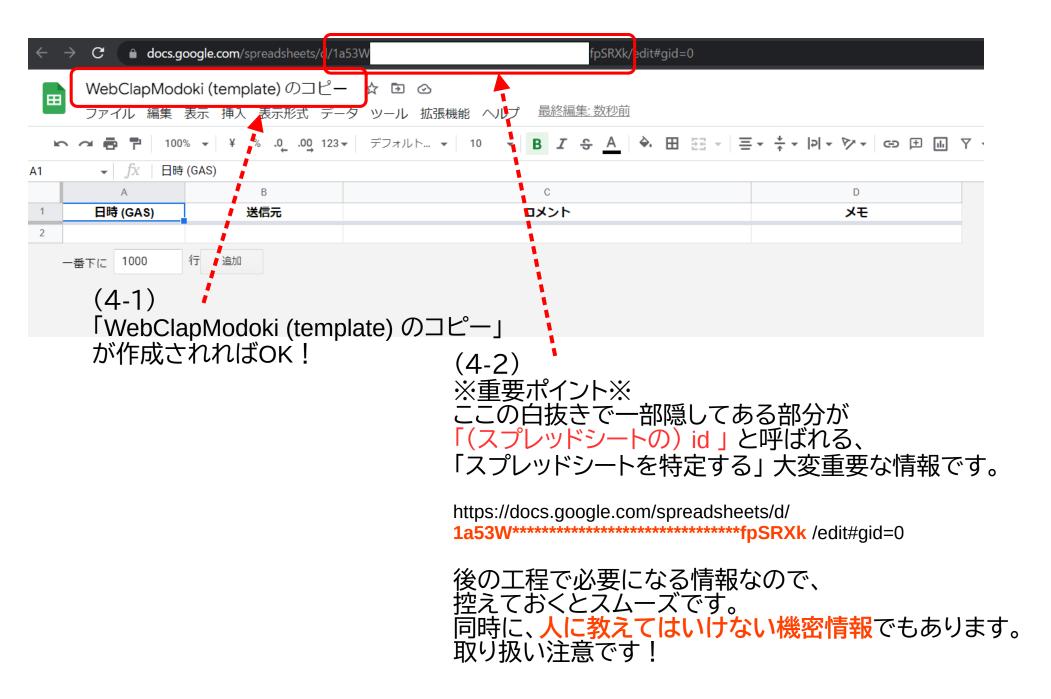


- (2) メニューにある 「ファイル」→「コピーを作成」 を開きます。
- ※「コピーを作成」が グレーアウトして選択できない場合は、 「Googleアカウントのログイン」を やり直してみて下さい。

## (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (3/23)



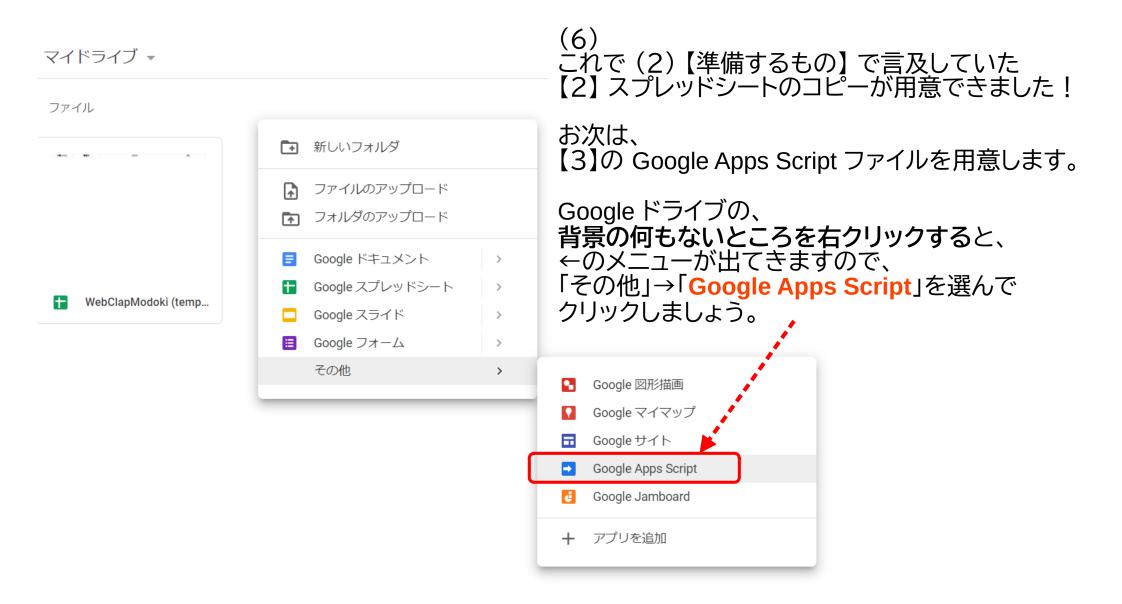
#### (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (4/23)



#### (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (5/23)



## (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (6/23)



#### (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (7/23)

## ♪ Apps Script 無題のプロジェクト



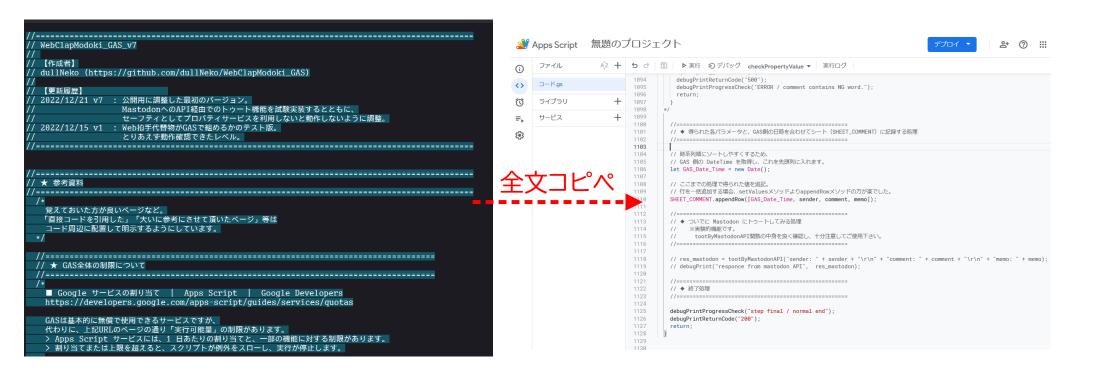
(7)
「Apps Script - 無題のプロジェクト」という画面が、新しいタブで開いたでしょうか? この画面が出てきたら、ひとまずOKです。 次のスライドへどうぞ。

#### (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (8/23)

(8) 一旦、dullNeko の GitHub リポジトリ上にある WebClapModoki\_GAS.txt を開いて下さい。 RAW(テキスト)表示のURL(↓)を開き、Ctrl+A で全選択してから Ctrl+C でコピーして、

https://raw.githubusercontent.com/dullNeko/WebClapModoki-GAS/main/WebClapModoki-GAS.txt

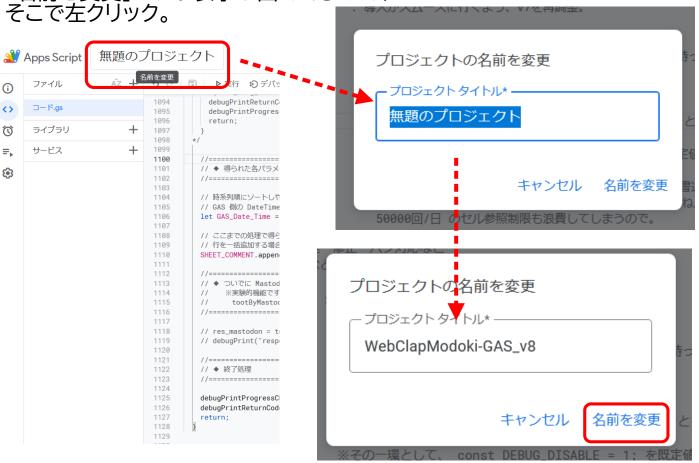
先の Apps Script のエディタに Ctrl+V で 全文を 貼り付けて、Ctrl+S で上書き保存して下さい。



#### (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (9/23)

(9) タイトルが「無題のプロジェクト」のままでも、動作に支障はない、のですが… 後々、混乱のもとになりやすいので、ここで変えておきましょう。

(10-1) 「無題のプロジェクト」付近にカーソルを持っていくと、 「名前を変更」という表示が出てくるので、



(10-2) 「プロジェクトの名前を変更」 ウィンドウが出てくるので、 「WebClapModoki-GAS\_v8」 あたりに変えます。

(10-3) 変え終わったら、 「名前を変更」 をクリックして、 確定させて下さい。

#### (3.1) Google ドライブ上に必要なファイルを用意 (10/23)

(10) 元の画面に戻って、タイトルが「WebClapModoki\_GAS\_v8」に変更されていればOKです。

それでは、(4-2)で控えた 「スプレッドシートの id」を、本スクリプトに記入していく、GASの準備段階に移ります。 次のスライドへどうぞ。



#### (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(11/23)

(11) (4-2)の「スプレッドシートの id」 を、本スクリプトの 325行目の 'XXX...XXX' に入れて、 const SPREADSHEET\_ID = '「スプレッドシートの id」'; として書き換えます。

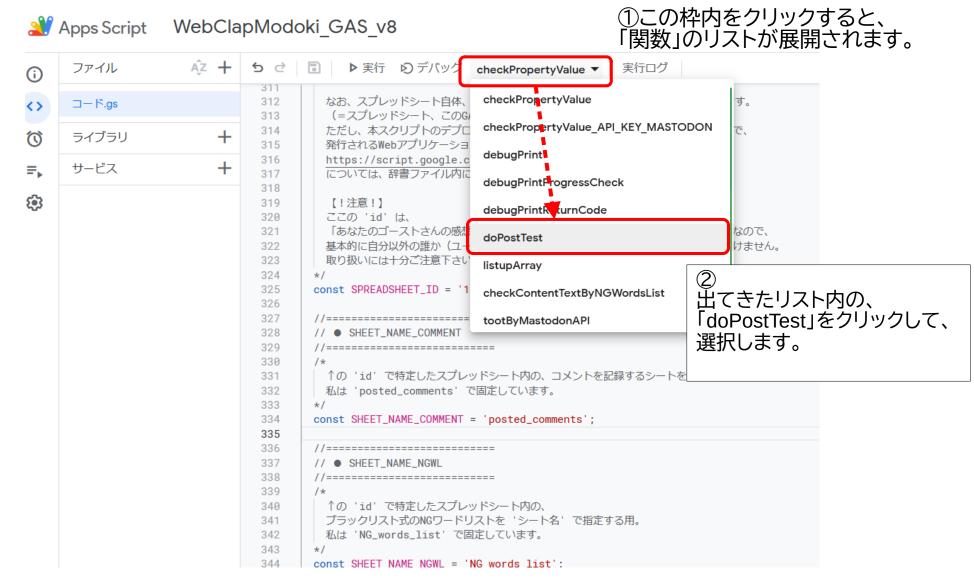
書き換えたら、Ctrl+Sで上書き保存を忘れずに。

(※先述した通り、機密情報なので一部黒塗りです)



# (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(12/23)

(12) これで準備が整いました。 それでは、動作確認をしていきましょう。 「デバッグ」の右にある「関数」のリストから、「doPostTest」を選択します。



#### (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(13/23)

(13) 選択された関数が「doPostTest」になっていることを確認して、 「実行」ボタンをクリックします。





## (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(14/23)

(14) …ここで、記事本文の【**注意喚起**】で記述していた、 「**承認が必要です:このプロジェクトがあなたのデータへのアクセス権限を必要としています」** ウィンドウが出てきます。

以降、「アクセス権を与えて、実行を許可する」方法を示します。



## (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(15/23)

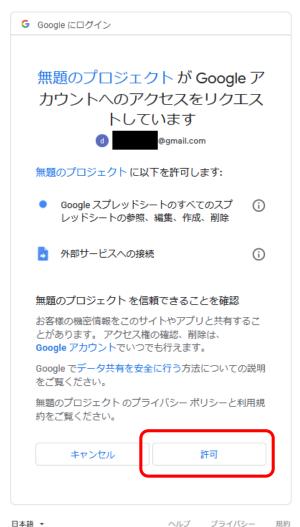
(15) 個人が作成したスクリプトなので、 下記の警告(Googleのチェックを受けていないが良いか?)が出ます…が、 許可しないと実行できないので、先に進みます。



「無題のプロジェクト(安全ではないページ)に移動」 ボタンをクリックします。

(3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(16/23)

(16) 最終確認画面です。 「許可」をクリックすれば、以下のアクセス権限が与えられて、 スクリプトを実行可能な状態になります。

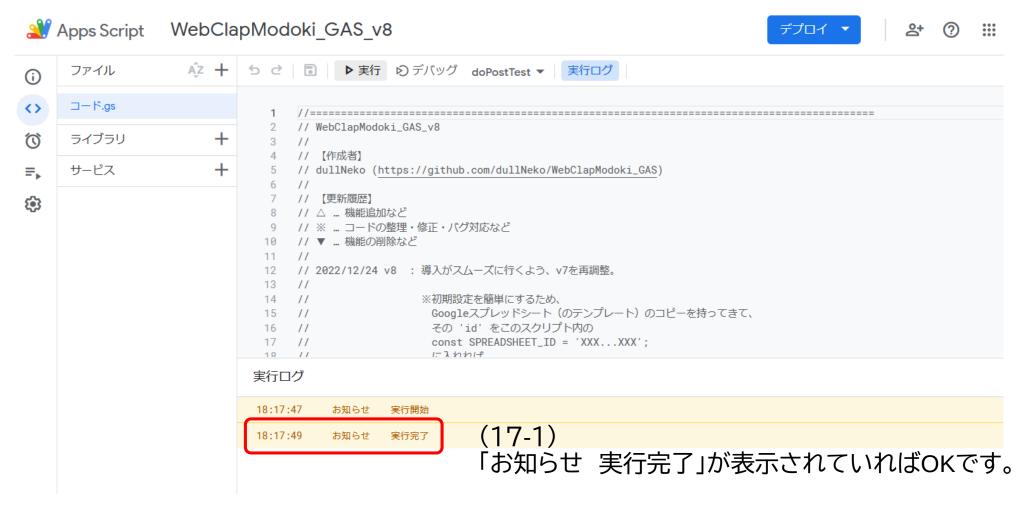


(16-1) 「許可」ボタンをクリックします。

#### (3.2) Google Apps Script の準備/動作確認/設定変更(17/23)

(17)(16)で「許可」をクリックすると、元の画面に自動で戻り、doPostTest関数の実行が行われます。 ここまでで設定ミス等がなければ、 「実行開始」の表示後、数秒内に、「お知らせ実行完了」表示が出ます。

これで、正常に動作することが確認できたので、次にデプロイを行います。



Author: dullNeko 2022/12/25 22

## (3.3) Google Apps Script のデプロイ/WepアプリURL取得(18/23)

(18) 「デプロイ」ボタンをクリックして、 その中の「新しいデプロイ」をクリックします。



#### (3.3) Google Apps Script のデプロイ/WepアプリURL取得(19/23)

(19) 「種類の選択」の右にある「歯車」ボタンをクリックし、 その中の「ウェブアプリ」をクリックします。



## (3.3) Google Apps Script のデプロイ/WepアプリURL取得(20/23)

(20) 「アクセスできるユーザー」をクリックし、 その中の「全員」をクリックして設定します。



#### (3.3) Google Apps Script のデプロイ/WepアプリURL取得(21/23)

(21) 「デプロイ」をクリックして実行し、 Webアプリとして使用する用のURLを発行します。 「デプロイを更新しました。」が表示されたら、 「ウェブアプリ」のURLを「コピー」し、「完了」ボタンをクリックして閉じて下さい。



#### (3.4) SSP側でのHTTPリクエストの実装/動作テスト (22/23)

(22) 次の \![execute,http-POST,(WCM\_URL),...] 文の(WCM\_URL)部分に、 (21)でコピーしたWebアプリ用URLを代入し、 ゴーストさんの辞書内に配置して、呼び出してください。

\![execute,http-POST,(WCM\_URL),--param=message\_body="(送信元);(送信内容);(メモ)",--async=OnWebClapModoki,--timeout=5]

里々であれば、本プロジェクト内の dic\_wcm.txt をフォルダに入れ、https://github.com/dullNeko/WebClapModoki-GAS/blob/main/dic\_wcm.txt \$WCM\_URL https://script.google.com/macros/s/YYY~YYY/execのURLを、(21)でコピーしたWebアプリ用URLに置き換えて上書き保存し、\*WebClapModoki を呼び出せばOKです。(送信元)、(メモ)は、お好みで変更してください。

```
◆ 老いたる花もまた一興 - さとりすと
ファイル 編集 表示 デバッグ 更新 オプション
ファイルイベントツリー ···· ▼ 耳 x | <dic_wcm.txt> >
                 16 # *OnUserInputCancel
                 | 17 # > (RO)を空打ちされた (compare, (R1), close)
   dic advanced.txt
   dic base.txt

□ dic_boot_event.txt | 19 * WebClapModoki

   型 dic_extra_event.txt 20 \![open,inputbox,WEB拍手もどき入力,--timeout=-1,--text=いいね!,--limit=800]
   □ dic menu.txt
                 21 \p[0] (作者にメッセージを送ることができます)
   D dic_network.txt
                 22 (感想・要望・バグ報告など、お気軽にどうぞ!)
   D dic_resource.txt
                 23 # 一応、上限値として --limit=800 を指定していますが、これは厳密にテストした値ではありません。
   D dic_talk.txt
                 24 # GASのスクリプト実行時間制限(6分/回)、
                 25 # SSPのインプットボックスで表示できる領域の大きさ…等々を鑑みると、
                 26# あまり上限値を大きくしても意味がなさそう、と判断した結果です。
                 28 # 【参考】
                 29 # ■ UKADOC Project さくらスクリプトリスト
                  30 # https://ssp.shillest.net/ukadoc/manual/list_sakura_script.html
                      \![open, inputbox, ID, 表示時間, テキスト, オプション, ...]
                    $WCM_URL https://script.google.com/macros/s/AKf
                                                                                                              EZkg/exec
                  36 $ 送信内容 (R1)
                 37 $メモ メインメニューより送信されたコメント
                 |39|\![execute,http-POST, (WCM_URL),--param=message_body="(送信元);(送信内容);(メモ)",--async=OnWebClapModoki,--timeout=5]
                 41 # 【※注意※】
                 |42||# $WCM_URL の内容を「ご自身でデプロイして取得したWebアプリのURL」に書き換えないと動きません。ご注意くださいまし。
                 43 # OnUserInput イベントを経由しているため、
                 44 # (R1) = (Reference1) が「先の inputbox で入力された内容」です。
単語群・文リスト
```

#### (3.4) SSP側でのHTTPリクエストの実装/動作テスト(23/23)

(23) 実際にゴーストさんから呼び出してみて、 記事冒頭のGIF画像のように、 記録先スプレッドシートに記録されることが確認できたら、 初期設定完了です!お疲れ様でした。

